

大阪大学図書館報

Vol. 2 No. 5 Sept. 1968

新聞分担保存

阪大は「読売」「ニューヨーク・タイムズ」「ル・モンド」

図書館の書庫が狭くて増築要求を続いているが一向に予算化されない反面、新聞の年間増加量は驚異的であり、このままの状態が続くとどこの図書館でも、本館の書庫のように過飽和になり、適正な整理保存はおろか、利用さえできにくい状態になる。しかも、これらの新聞のすべてが、必ずしも利用度が高くないことは閲覧の実体をみれば明らかである。

このような情勢を緩和するため、近隣大学が協力して新聞の分担保存をしようと、大阪府下の総合大学を中心に、大阪地区大学図書館新聞等の分担保存に関する懇談会を開き、本学からは運用第3掛長が出席し、次のような計画ができあがった。

図書館資料の分担保存は、米国図書館界においては国家的事業として進められているが、わが国では規模の大小を問わず具体化したことを見にしない。このたびの国内外新聞の分担保存が、大阪地区大学間で国公私立の枠を超えて成立したことは画期的である。

国内新聞（大阪版）

43.6.7 (金) 1.30～5.00 p.m. 於 中之島分館 出席館：阪大、大府大、大市大、関大

- ①保存対象新聞 朝日・毎日・日本経済・読売・日刊工業の5紙（産経は継続検討）
- ②保存版種 大阪本社原版（縮刷版でない）とし、刷次は大学所在地域配達のもの
- ③保存分担館 次のとおり、これは大学間の相互利用を前提とするもので、各保存分担館は他大学利用者に開放する義務がある。これ以外の新聞は各大学の自主的判断に委ねる。

「朝日」：原則として各大学が保存するが、大市大が創刊号から保存している関係上、今後も「責任をもって」保存する。

「毎日」：関大 「日本経済」：大市大 「読売」：阪大 「日刊工業」：大府大

- ④保存始期 昭和44年1月1日号

外 国 新 聞

43.7.26 (金) 2.00～5.00 p.m. 於 大府大 出席館：阪大, 大外大, 大府大, 大市大, 関大
各館が受入れている外国新聞の点数が多く、その中から分担保存対象紙を限定することに議論が集まつた。しかし、今回分担保存対象にならなかつた新聞については、利用頻度の低さを考えるともう少し広域で分担保存を考えてはということになり、京都地区の大学に参加を呼びかけることになった。

①保存対象新聞及び分担館

「The New York Times」「Le Monde」：阪大 「Известия」「Правда」：大外大
「The Times」：大市大 「Frankfurter Allgemeine Zeitung für Deutschland」
「Le Figaro」：関大

②保 存 始 期 1969年1月1日号

図書館業務機械化の動き ——業務機械化に関する委員会開かる

幾何級数的に増加している文献情報の洪水的な生産に対処するため、ドキュメンテーション分野を中心に文献処理の機械化が実行され、また大学図書館界でも、医学分野ではすでに着手されている。(本誌 Vol. 2, No. 3 参照) このような傾向を考慮して図書館では、機械化・自動化についての研修、電子計算機・P C Sなどによる文献検索施設の見学などを実施して将来の事態に備えているが、今回、近畿地区国公立大学図書館協議会の中に、業務機械化に関する委員会が設けられ、その第1回会合が、去る6月28日午後京都大学で開かれた。

当館からは受入掛長、運用第3掛長が出席したが、今後の委員会の進め方として、①機械化の研修は一応昨年度で終了したので、現場の要求を探り入れた具体的な機械化を検討する ②電子計算機を使った文献検索だけでなく図書館業務の各部門について採用できるいろんな機械を検討する ③次回は8月下旬、神大経営分析文献センターを会場に、P C Sをはじめとする分類機並びにフレクソライターを検討することになった。

各学部の「講義要項」を揃えました

本年度から、本館、中之島分館、工学部分館の3ヶ所に本学全学部の講義要項（授業要目）を1セットずつ揃えました。指定図書選択資料として図書館が利用するほか、一般利用者もお使い下さい。各学部教務掛へお願い：上のように役立てていますので、今後も毎年度お送り下さい。宛先は本館受入掛 各3部づつ。

国教官寄贈図書

前号で、本学教官の著書を図書館に寄贈していただきたいとお願いしたところ、早速多数の教官から寄贈をいただき心から御礼申し上げます。

本 館

井 上 薫 (教 教授)			
行 基 (人物叢書)	井上 薫著	吉 川 弘 文 館	昭41
奈良朝仏教史の研究	井上 薫著	"	"
日本古代の政治と宗教	井上 薫著	"	"
植 村 雅 彦 (教 教授)			
デューダー・ヒューマニズム研究序説	植村 雅彦著	創 文 社	昭42
岸 本 通 夫 (教 教授)			
古代オリエント(カラー版世界の歴史2)	岸本 通夫著	河 出 書 房	昭43
田 中 健 二 (文 教授)			
「ドイツ的なるもの」の断面: ドイツ文学の周辺			昭41
	田中 健二著		
増 田 祥 三 (教 助教授)			
技術における構成幾何学 上巻	F. Hohenberg著 増田祥三訳	日 本 評 論 社	昭43
真 辺 春 藏 (教 教授)			
人間工学概論	真辺 春藏等編	朝 倉 書 店	昭43
工場・オフィスの照明	真辺 春藏著	ダイヤモンド社	昭40
毛 利 可 信 (文 教授)			
動詞の用法 上巻 (英文法シリーズ3)		研 究 社	昭39
" 下巻 (" 4)		"	昭35
語 順 (" 23)		"	昭40

中之島分館

青 木 大 (薬 教授)			
病院薬局の実際	青木 大著	南 山 堂	昭41
大 川 順 正 (医 講師)			
泌尿器科学	井上 彦八郎著	医 学 書 院	昭40
恩 地 裕 (医 教授)			
高圧酸素療法	恩地 裕等著	永 井 書 店	昭42
腰痛の診断と治療	恩地裕, 小野啓郎共著	医 歯 薬 出 版	昭43
坂 本 幸 哉 (医 教授)			
新生化学 上下巻	坂本 幸哉等編	医 学 書 院	昭41-42
清 水 信 夫 (医 教授)			
酵素組織化学	清水 信夫等編	朝 倉 書 店	昭43
田 口 鉄 男 (医 講師)			
マイトイシンの基礎と臨床	芝茂, 田口鉄男編	医 学 書 院	昭42
中 馬 一 郎 (医 教授)			
生物物理化学—基礎と演習一改訂3版	E.A. Dawes著 中馬 一郎等訳	共 立 出 版	昭43
次 田 瞬 (医 教授)			
分子遺伝学 第一部	J. H. Taylor著 次田瞬日本版監修	白 水 社	昭42
成 田 耕 造 (蛋 教授)			
入門分子生物学	成田 耕造著	化 学 同 人	昭43
堀 尾 武 一 (蛋 助教授)			
酵素化学入門	堀尾 武一著	広 川 書 店	昭42
松 倉 豊 治 (医 教授)			
一般医家のための医療過誤の諸問題	松倉 豊治編	金 原 出 版	昭43

法医学講義	松倉 豊治著	昭和43年4月改訂ノート
山 口 雄 三 (医講師) 人 間 の 脳	Paul. Chauchard著 山口 雄三訳	白 水 社 昭43
山 村 雄 一 (医教授) ミクロの世界—結核菌を追って	宮本忍, 山村雄一監修 サイエンス, フィルムズ編	中 山 書 店 昭43
工 学 部 分 館		
尾 崎 弘 (工教授) 大学課程電気回路(1)	熊谷三郎, 楠 米一郎共編 大野克郎, 尾崎 弘共編	オ 一 ム 社 昭43
過 度 現 象 論	熊谷三郎, 尾崎弘共著	共 立 出 版 昭43
デ イ ジ タ ル 計 算 機 の 論 理 設 計	M. Phister 尾崎弘訳	朝 倉 書 店 昭41
堀 川 明 (工教授) ランダム変動の解析	堀川 明著	共 立 出 版 昭42
薬 学 部 分 館		
青 木 大 (薬教授) 病院薬局の実際	青木 大著	南 山 堂 昭41
理 学 部 図 書 室		
千 原 秀 昭 (理教授) 現代化学の基礎: 化学反応はなぜ起るか	J.A. Campbell著 千原 秀昭訳 千原 秀昭編	東京化学同人 昭43
化 学 と 英 語	Jere H. Brophy 著 千原秀昭, 藤田英一共訳	南 江 堂 昭40
材 料 科 学 入 門 II ; 構造と熱力学		岩 波 書 店 昭43
基 础 工 学 部 図 書 室		
藤 田 英 一 (基教授) 材料科学入門 I ; 物質の構造	William G. Moffatt 等著 千原秀昭, 藤田英一共訳	岩 波 書 店 昭43
材 料 科 学 入 門 III ; 機械的性質	Wayne Hayden 等著 大塚頼三, 生島明共訳	岩 波 書 店 昭43

会議

——基礎工学部図書委員会——

43.7.15 (月) 2.30~6.30 p.m. 於 中会議室

- ①指定図書、学生用参考図書、辞典、年鑑類の購入 指定図書費の配分について指定図書調査をもとに協議、集計結果では、金額、冊数ともに各学科の間で相当のひらきもあり、故にその配分方法を、受講者数の比率で担当教官の属する学科に配分し調査リストにもとづいて品目および複本冊数を調整する。配架等の取扱いは指定図書の表示をし、学生用参考図書と同じに扱う。学生用参考図書費は学生定員数の比率で配分する。辞典、年鑑類は委員長に一任
- ②ゼロックス複写 理学部図書室で校費移算によるゼロックス複写の実施検討中の件についての報告、あわせて基礎工学部でも相互協力の建前からも検討中である
- ③開室時間 本館の開館時間延長にともない開室時間について提案があったが、現状では開室時間の延長は不可能であり具体的な問題となったときに検討する。

寄體

土井金二氏より法学書 747 冊

土井金二氏（東淀川区東三国町1—56）より、8月16日、法学部滝川教授研究室に備えてほしいとして、刑法を中心に法学書747冊の寄贈を受けた。同氏の尊父にあたる故十二氏は同志社大学法学部教授をしておられたが、今回の寄贈書は故教授の遺書である。

小山吉治氏より教養図書費金3万円

施設部工事經理掛長小山吉治氏から、先般逝去された御母堂の供養のため、教養図書費として大学に奨学寄付金3万円の寄附申込があり、この使途について、寄附者の意志にそむ方向で教養部選出図書館委員と協議し、法隆寺一壁画と金堂（朝日新聞社）、日本の寺—奈良、全—京都、日本のやしろ（美術出版社）日本の服装（吉川弘文館）を購入した。

資料紹介(3)

International Index to Periodicals. New York, Wilson. 1916—1965 (本館所蔵)

人文・社会系中心の雑誌記事索引誌、雑誌記事の著者名、件名から検索でき、辞書体配列をとる索引誌である。これは当初同じく Wilson から出していた Reader's Guide to Periodical Literature のSupplement として出されたもので、Reader's Guide が一般的な雑誌記事索引であるのに対し、学術的な雑誌記事索引誌である。創刊時の被索引誌は74種であったが、その後種類も増加し英語以外の文献も収録されたが、第2次大戦の勃発により外国文献が脱落したのに加えて、他の専門分野の索引誌が次々と創刊されたため、次第に人文・社会系の英文雑誌記事索引としての傾向を強くしてきた。その傾向は副標題にも表われている。即ち、副標題は、Vol. 3 (1920-23) 以降、Devoted chiefly to the Humanities and Science. となり、Vol. 12 (April 1949-March 52) 以降、Author and Subject Index to the Humanities, Social Sciences and Sceince. Vol. 14 (April 1955～March 1958) 以降は、A Guide to Periodical Literature in the Social Science and Humanities となっている。その結果1965年6月から Social Sciences and Humanities Index と改題され現在にいたっている。

■ 事務改善研究会発足（本館）

定員増の頭打ちと業務量の増大への対策、あるいは将来の機械化時代への地ならしを兼ねて、比較的問題の多い本館の日常業務を改善するため、掛長クラスによる「本館事務改善研究会」を設けることになり、9月11日（水）に第1回会合を開き、以降毎月第2水曜日午後3時から定例研究会を開く。さしあたり、本館のすべての日常業務の総点検を実施し、事務改善について検討する予定である。

分館だより

理学部図書室 校費振替ゼロックス複写開始

理学部図書室は、バックナンバーも含めて文献が揃っているので、他部局利用者への貸出が多く、「図書室に行けば、常に求める文献がある。」状態が損なわれつた。また一方、他部局利用者に対しての複写サービスを要望する声が高いので、各方面の意見を聞いて検討した結果、9月2日（月）から、学内校費振替によるゼロックス複写サービス（B4版1枚25円）をはじめることになった。理学部図書室の文献コピーを入用の利用者は、所属図書館（室）にある全学共通の複写申込用紙により、直接または所属図書館（室）を経由して申込んでほしい。理学部図書室では、できるだけ現物貸出をやめて複写を利用してほしいと望んでいる。

基礎工学部図書室

9月2日（月）から学内校費振替によるゼロックス複写を開始する。料金、手続などは理学部と同じである。

日 程

8月28日(水)	近畿地区国公立大学図書館協議会業務機械化委員会 第2回 (神戸大)
9月5日(木)～7日(土)	全国図書館大会 昭和43年度(札幌)
〃 10日(火)	日米大学図書館会議プログラム委員会 第2回(東京大学)
〃 13日(金)	モーアハルト博士(前アメリカ図書館協会々長)及び鈴木幸久氏(ミシガン大学アジア図書館長)による講演会(松下会館4階講堂)
〃 28日(土)～29日(日)	七大学図書館部課長会議(東京大学)
〃 30日(月)～10月1日(火)	〃 協議会 第42次(〃)
10月2日(水)	日米大学図書館会議組織委員会(〃)
〃 14日(月)～17日(木)	文部省主催大学図書館職員講習会 昭和43年度(松下会館4階講堂)
〃 19日(土)～20日(日)	国立学校図書専門職員採用第1次試験 上級・中級(中之島地区)

来 訪 者

7月26日(金)	東京大学助教授(図書館学) 裏田武夫
8月7日(水)	米国大使館広報文化局司書担当官 セオドア F. ウェルチ
〃 23日(金)	慶應義塾大学北里記念医学図書館総務部長 津田良成
〃 27日(火)	横浜国立大学教育学部横浜分館長 高野義郎 他1名

訂正 前号27頁下段「図書館の概況」中 昭和41年度受入数とあるのを「昭和43年度受入数」と訂正します。